

国立大学法人 電気通信大学

2024年度 情報理工学域

学生募集要項

総合型選抜

出願期間 2023年 9月 5日(火)～ 9月 7日(木)

選抜期日 第一次選考(書類選考)

第二次選考(面接試験):2023年10月16日(月)

合格発表 第一次選考:2023年10月 2日(月)

第二次選考:2023年11月 1日(水)

今後の新型コロナウイルスの感染状況により、試験の実施方法等が変更となることがあります。

詳細については本学ホームページを確認ください。

目 次

入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）と

入学者選抜の基本方針	1
I. 募集人員	4
II. 出願資格	4
III. 出願手続	4
IV. 出願期間	6
V. 選抜方法等	6
VI. 合格者発表	7
VII. 入学手続	7
VIII. 入学の辞退	7
IX. 入学料・授業料等	7
X. 出願・受験に当たっての注意事項	8
XI. 障害のある者等の出願について	8
XII. 2023年度情報理工学域総合型選抜実施結果	8

封入物 入学志願票・写真票・受験票・振替払込受付証明書貼付票，志望理由書，活動実績報告書，あて名票，出願書類送付用封筒，選考結果通知書等送付用封筒，検定料払込用紙（5連）

《個人情報取り扱いについて》
出願に係る提出書類及び選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜，入試・学生支援関連業務のみに使用します。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）と入学者選抜の基本方針

電気通信大学は、人類の持続的発展に貢献する知と技の創造と実践を目指し、社会とともに発展を続けてきました。科学・技術の発展を先導し、知識基盤社会を支える高度な人材を育成することは、大学の最も重要な使命です。

この使命のもと、社会的課題の解決に寄与し、人々が心豊かに生き甲斐を持って暮らせる社会の実現に貢献するためには、もの、エネルギー、情報の交換による、「人」、「自然」、「社会」、「人工物」の間の相互作用を正しく理解し、それを通じた価値の創造が不可欠です。

本学は、そのような価値の創造をもたらす科学・技術体系を、広義のコミュニケーションの視点から「総合コミュニケーション科学」と捉え、これに関する教育研究の世界拠点となることを目指します。そして本学は、そのための取り組みを通じて、21世紀の世界に貢献したいと考えます。

1. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【情報理工学域】

「総合コミュニケーション科学」の基盤となる情報、通信、電子、機械、ロボティクス、光科学、量子物性、基礎科学等の情報領域、理工領域はもとより、両者の融合による革新的学際領域において、新しい価値の創造に貢献することがますます期待されています。

電気通信大学では、時代の要請を踏まえ、学生自らが、成長にあわせて段階的・探究的に専門分野を選択し、高度な専門性と総合力を身につける学修者主体の教育を実施します。

情報、融合、理工の各領域において、基礎学力と倫理観を備え、国際性、応用力、実践力を伴う確かな専門基礎力と継続的学修能力を持ち、社会との関わりの中で大きく成長していくことのできる人材を育成します。その過程においては、科学的思考力、俯瞰力、倫理意識、論理的コミュニケーション能力等の涵養を大切にします。また、学士課程と修士課程（博士前期課程）の一貫性も教育課程の大きな特徴であり、学域における学びが、先端的な学問研究へと展開します。

このような教育方針に沿って、以下のような資質・能力・意欲を持った皆さんを、広く国内外から受入れます。

【情報理工学域・求める学生像】

「総合コミュニケーション科学」とその基盤となる領域に不可欠な自然科学および数学に強い興味と探究心を持ち、その学修およびディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーに基づく教育の実現のために必要な基礎学力と論理的思考力・判断力・表現力を有し、多様な人々と協働しながら主体的に学ぼうとする意志の強い皆さんを求めます。

情報、融合、理工、それぞれの領域において、修得した知識と技術を活用して広い視野からグローバルに活躍し、社会の発展に貢献するという意欲に溢れる人を歓迎します。

【I類（情報系）】

情報に関わる学問の基礎を広く学びます。情報を対象とする学問は多様であり、その領域は広範です。例えば情報それ自体を取り扱う学問には、情報の本質や実態を追究する分野、表現や加工、活用の技術や手法を開発する分野、また、情報の流通・収集・蓄積に関わる通信ネットワークの分野などがあり、それぞれが独立した学問として発展しています。

一方で情報に関わるすべての学問は相互に影響し合い、情報化社会を支えています。そのため次世代の情報化社会を先導する担い手には、一つの専門分野に軸足を置きつつハード・ソフトの両面を理解し、複数の専門分野にまたがる広い視野を持つことが求められます。I類では、情報に関わる分野全般に共通するコンピュータ、アルゴリズム、プログラムなどを学ぶとともに専門分野の基礎を身につけ、その後は「メディア情報学」、「経営・社会情報学」、「情報数理工学」、「コンピュータサイエンス」、「デザイン思考・データサイエンス」という教育プログラムのいずれかで、専門性を高めます。

【I類（情報系）・求める学生像】

目まぐるしく変化する現代社会における情報形態の多様化、情報量の拡大といった環境の変遷に対応して、「人と人」、「人との」、「人と社会」のコミュニケーションの高度化が、これからの社会の発展に必要な不可欠となっています。情報の生成から、収集、流通、蓄積、加工および活用までを総合的に扱う学問である「情報学」を学び、身につけ、次世代の情報化社会を支える技術の創成を担う科学者・技術者を目指そうとしている人を歓迎します。

【Ⅱ類（融合系）】

新しい科学技術やイノベーションの創出には、理学、情報学、工学、医学などの分野間の融合がとても重要です。

Ⅱ類では、電子情報・通信機器、計測機器、ロボットなどの産業応用をより強く意識したハードウェア技術および人工知能、データサイエンスを含めた制御、さらには情報通信システムや多様化するネットワークのセキュリティに関するソフトウェア技術について、5つの教育プログラム「セキュリティ情報学」、「情報通信工学」、「電子情報学」、「計測・制御システム」、「先端ロボティクス」で広く深く学ぶことができます。また、その過程では、俯瞰力、倫理観、社会性、国際性、論理的コミュニケーション能力を確立し、様々な分野への応用、実践が可能となる専門基礎力と継続的学修能力を涵養します。

【Ⅱ類（融合系）・求める学生像】

情報学と理工学の基礎をなす数学、理科および英語に興味と学力を有し、これらの学修をさらに深めていく意志を持つ人を求めます。また、情報学、理工学やそれらの融合に強い関心を持ち、それらの修得に必要な論理的コミュニケーション能力、主体性、独創性、目的達成力を持つ人を求めます。科学的思考力を支える好奇心、広い意味でのシステムづくりやものづくりへの関心、専門性を高める意志、将来の応用を支える倫理観、社会性を有することも重要です。理学、工学や情報学の基礎となる分野における国内外で開催される科学技術コンテスト等に参加や受賞した人を歓迎します。

【Ⅲ類（理工系）】

理工学の基盤となる物理学、化学などの自然科学や数学を基礎から体系的に学び、その主要な構成分野である「機械システム」、「電子工学」、「光工学」、「物理工学」、「化学生命工学」の中から学生自ら探究的に選択し各分野に進みます。専門教育では、講義だけでなく、演習や実験を通して高度な専門性と実践力・総合力を養います。

また、広く理工学分野の教養を育みながら、科学技術の発展と自然環境や国際社会との調和を実践できる倫理観および社会性・国際性を養います。その過程で、自身の考えを他者と共有するための論理的コミュニケーション能力も養います。

【Ⅲ類（理工系）・求める学生像】

理工学の基盤となる自然科学や数学に強い興味と探究心を持ち、その学修のために必要な基礎学力と論理的思考力を有し、主体的に学ぼうとする意志の強い人を求めます。また、読解力や文章力、口頭表現力など基本的なコミュニケーション能力を有することも重要です。自然環境や国際社会に関心が高く、広い視野からグローバルに活躍し、社会の発展に貢献するという意欲に溢れる人を歓迎します。

【先端工学基礎課程（夜間主）】

社会人および夜間の修学を必要とする人に対して「総合コミュニケーション科学」に関わる科学・技術に必要な専門教育の機会を提供するために、夜間主課程を設置しています。産業界における技術的課題を工学的に読み解き解決するために必要な基礎力および応用力を身につけた専門的職業人を育成します。

また、実務で必要となる技術者倫理や知財・特許管理を学ぶとともに、国際的に通用する論理的コミュニケーション能力の基礎を養います。

【先端工学基礎課程（夜間主）・求める学生像】

自然科学および数学に関する知識と技術の修得に努め、技術革新や産業構造の変化に対応しつつ広い視野から社会の発展に貢献したいという意欲に溢れる人を求めます。

《Ⅰ類（情報系）、Ⅱ類（融合系）、Ⅲ類（理工系）、先端工学基礎課程共通》

入学までの段階で修得が望ましい教科内容と水準

- 1) 数学は、基本的な概念や原理・法則を理解し、事象を論理的に考察し数学的に処理する能力を有していること、特に、数学Ⅲまでの履修が望ましく、数学Ⅲまでの微積分の基礎知識を使って、様々な関数のグラフを描いたり、速度・加速度や簡単な図形の面積や体積を計算できること。さらに、複素数平面の基礎的事項を理解していること。
- 2) 理科は、出来るだけ多くの科目に興味を持ち、正しい自然観・宇宙観が育まれていること、特に、物理基礎、化学基礎に加えて物理、化学の履修が望ましく、物理の分野では、力学、電磁気学、熱、波動などに関連する現象を論理的かつ数理的に捉えてそれを説明でき、化学の分野では、化学結合の概念や物質の構造及び性質を理解し、化学の成果が日常生活の様々なところで役立っていることを認識し説明できること。
- 3) 英語は、「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」を総合的に活用したコミュニケーション能力を有し、さらに、基本的な読解力、平易な英文を辞書なしで読み進んでいくことのできる語彙力・文法力や、あるトピックを一つのパラグラフ程度にまとめることのできる英作文能力を有していること。
- 4) 国語は、言葉を通して的確に理解し、論理的に考え、効果的に表現し伝え合う能力を有すること、特に、他者の考え方についての理解力、自分の考え方を相手に伝えられる文章力と口頭表現力を有すること。
- 5) 他の教科・科目については基礎レベルの知識・理解を有すること。

注：水準はあくまでも高等学校における学習の目安であり、履修の有無でもって合否判定するものではありません。

2. 入学者選抜の基本方針

入学者の受入れに際しては、高等学校段階における学びの成果・実績の評価も含め、多様な選抜を実施し、学力の三要素を踏まえた多面的・総合的評価を推進します。一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、総合型選抜（夜間主課程）、私費外国人留学生選抜及び特別編入学の選抜方法に応じて、大学入学共通テスト、個別学力検査、総合問題試験、面接試験、プレゼンテーション、調査書及びその他の提出書類のいずれかを組み合わせ、本学域での学修において求められる資質、能力、学力等について総合的に判断し、入学者の選抜を行います。

○総合型選抜

高等学校在学中の科学系コンテスト等への参加の主体的な活動や、本学で実施される高大接続教育（UEC スクール）をはじめとする高大接続型スクーリングでの積極的な活動を重視し、入学希望者が自ら表現する能力・適性、学習意欲、目的意識等に重点を置いて、評価を行う選抜です。

募集は、類別に募集します。

選抜は、二段階での選考によることとし、面接試験、プレゼンテーションおよび提出書類・資料（自己PR動画等を含む）を総合して行います。

第一次選考は、志望理由書、活動実績報告書（内容は各県で指定する活動に関するもの）、調査書によって行い、高等学校在学中の活動内容、基礎能力や適性等について評価を行います。

第二次選考は、第一次選考合格者に対し、活動実績報告書の内容に関するプレゼンテーションと、質疑応答を中心とする面接・口頭試問により行い、理工系への適性、主体性等（「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）、本学での学修に必要な知識・技能、およびこれを踏まえた思考力・判断力・表現力を総合的に評価します。

I. 募集人員

学 域	類 2年次後学期からの教育プログラム	募集人員
情 報 理 工 学 域	I 類(情報系) メディア情報学プログラム 経営・社会情報学プログラム 情報数理工学プログラム コンピュータサイエンスプログラム	7名
	II 類(融合系) セキュリティ情報学プログラム 情報通信工学プログラム 電子情報学プログラム 計測・制御システムプログラム 先端ロボティクスプログラム	7名
	III 類(理工系) 機械システムプログラム 電子工学プログラム 光工学プログラム 物理工学プログラム 化学生命工学プログラム	7名

※ I 類（情報系）「デザイン思考・データサイエンスプログラム」の募集は行いません。

II. 出願資格

高等学校等の大学入学資格を有する学校を 2024 年 3 月卒業(修了)見込みの者（2023 年度において学年途中又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた者を含む。）

注1) 第二次選考の結果、合格した場合に必ず入学することを確約できる者

注2) 入学後の学習には、次の科目の内容を理解していることが必要不可欠であるので、志願者は高校卒業までにこれらの科目を履修することが望ましい。

- ・「数学Ⅲ」，「物理」，「化学」

III. 出願手続

1. 志望方法

志望する類を一つ選択し，その教育プログラムを，第 1 志望のみ選択します。合格した場合、第 1 志望の教育プログラムへの配属は，入学後の 2 年次に行われる予定です。

ただし，I 類（情報系）では「デザイン思考・データサイエンスプログラム」の募集は行いませんので，それ以外の教育プログラムを選択してください。

2. 出願書類等

出願しようとする者は，以下の書類を一括取りそろえ，在籍学校を経由するか，出願者本人が本募集要項添付の封筒を用いて，**簡易書留郵便で出願期間内に必着するよう郵送してください**。郵送以外は受け付けませんので注意してください。

なお，在籍学校を経由する場合は，在籍学校において出願書類を取りそろえ，入学志願者ごとに本募集要項添付の封筒に封入の上，郵送してください。また，在籍学校で複数人分をまとめて送付する場合も，入学志願者ごとに本募集要項添付の封筒に入れ，一括して別封筒に封入の上，郵送してください。その際も，封筒の表に「総合型選抜」と朱書し，「簡易書留郵便」で送付してください。

《出願書類の郵送先》

〒182-8585 電気通信大学入試課 （所在地の記入は不要）

出 願 書 類		注 意 事 項
1 2 3	※入学志願票 ※写真票 ※受験票	本募集要項添付の用紙に必要な事項を記入してください。 上半身・脱帽・正面向きで出願前3か月以内に撮影した写真(縦4cm×横3cm, デジタルカメラ等で撮影した場合,普通紙に印刷したものは不可)を写真票及び受験票の指定欄に貼ってください。
4	※振替払込受付 証明書貼付票	金融機関の日附印が押印されている「振替払込受付証明書(検定料受付証明書)」を所定欄に貼ってください(本表「5.入学検定料」を参照)。
5	入学検定料	① 17,000円 を本募集要項添付の払込用紙により金融機関から払い込み「振替払込受付証明書」に日附印を受けてください。なお, A T M(現金自動預払機)ではなく, 必ず金融機関窓口から払い込んでください。 ② 払込手数料は, 志願者本人の負担です。 ③ 払い込んだ後, 「振替払込受付証明書(検定料受付証明書)」を4の「検定料受付証明書貼付票」の所定欄に貼ってください。
6	調査書	文部科学省で定めた様式により, 所属学校長が作成の上, 厳封してください。
7	※志望理由書	本募集要項添付の用紙に志願者本人が自筆で記入してください。
8	※活動実績報告書	各類が指定する活動(以下の表に記載)について, A4判3ページ以内で作成してください。グループで行った活動の場合は, 志願者自身の役割も明確に記載してください。 なお, 資料を添付していただいても問題ありません。
9	※選考結果通知書等 送付用封筒	本募集要項添付の封筒(上部に「速達」の印刷がある)に, 選考結果通知書等の受取を希望する住所と志願者氏名を明記し, 344円分の切手を貼ってください。
10	※あて名票	合格通知書等の受取を希望する住所と志願者氏名を明記してください。
11	その他	日本国籍を有しない者は, 市区町村の発行する住民票(在留資格, 在留期間及び国籍の記載されたもの)を提出してください。なお, 住民登録をしていない者はパスポートの写し(氏名, 生年月日, 性別が記載されている箇所)を提出してください。

(注)※印の付されたものは, 本募集要項に添付しています。

出願書類の記入には, 黒又は青のペンかボールペンを使用してください。

活動実績報告書

類	内 容
I 類	次の①および②の両方を提出すること。 ① プログラミング・デジタルものづくり・データ分析等の情報技術に関するアルゴリズム・制作物・解析手法等をまとめた特別活動レポート(本学実施の UEC スクールや他大学でのスクーリング・セミナー参加, 及び科学系コンテスト等での実績を含む)。 ② 活動内容を PR する動画 3 分以内(原則としてプログラムや制作物・作品のデモンストレーションを含むこと)を作成し, 大容量ファイル転送サービス等を利用し, 送信してください。その際, 以下のメールアドレスに送信者の氏名と送信先の情報を記載し, メールで別途連絡してください。なお, 受け取った動画は入試の判定のみに使用し, 入試が終わった後に消去します。 (連絡先: open-camp@office.uec.ac.jp)

II類	<p>次の①および②の両方を提出すること。</p> <p>① UEC スクール（本学実施）や他大学でのスクーリング・セミナー参加，理学・工学・情報学の基礎となる分野における国内外で開催される各種コンテスト（a），学外研究発表会等における活動実績，各種資格（b），の一覧と内容紹介</p> <p style="padding-left: 20px;">(a) 科学の甲子園，ロボカップジュニアジャパン等の各種コンテスト</p> <p style="padding-left: 20px;">(b) 情報処理安全確保支援士，アマチュア無線技師，電気工事士等の各種資格</p> <p>② 自己 PR 動画 3 分以内（成果物の紹介，実演，自己 PR 等）を作成し，大容量ファイル転送サービス等を利用し，送信してください。その際，以下のメールアドレスに送信者の氏名と送信先の情報を記載し，メールで別途連絡してください。なお，受け取った動画は入試の判定のみに使用し，入試が終わった後に消去します。</p> <p>（連絡先：open-camp@office.uec.ac.jp）</p>
III類	<p>次の①および②をまとめたものを作成すること。</p> <p>① UEC スクール（本学実施）や他大学でのスクーリング・セミナー参加，科学系オリンピック，学外研究発表会等の活動実績の一覧と内容の紹介</p> <p>② 高等学校等での理工学に関する代表的な研究の内容。関連する基礎的な原理・法則・応用などを含めて，研究方法と結果を説明すること。図表や式を含めてもよい。</p>

IV. 出願期間

2023年9月5日(火)から9月7日(木)まで（9月7日（木）必着）

V. 選抜方法等

入学者の選抜は，大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し，第一次選考及び第二次選考により合格者を決定します。

1. 第一次選考

以下の出願書類に基づき総合的に書類選考を行います。

- ・活動実績報告書（各類の指定する内容のもの。5，6 ページ参照）
- ・志望理由書
- ・調査書

2. 第二次選考

第一次選考合格者に対し，以下により面接試験を行います。

選抜期日 2023年10月16日(月)10時～

実施場所 電気通信大学

各類の選考方法は以下のとおりです。

面接試験

類	内 容
I類	活動実績報告書の内容に関する PowerPoint 等によるプレゼンテーション（10 分程度）と，質疑応答を中心とする面接・口頭試問（20 分程度）を実施し，情報技術を活用する能力，論理的かつ明快に説明する能力，情報理工学への適性及び関連する能力を総合的に評価する。プレゼンテーションの中でプログラムや制作物・作品のデモンストレーションを実際に行うことを推奨する。
II類	活動実績報告書の内容に関する PowerPoint 等によるプレゼンテーション（10 分程度）と，質疑応答を中心とする面接・口頭試問（20 分程度）を実施し，活動内容に関する理解，論理的かつ明快に説明する能力，数学・理科に関する基礎学力，情報理工学への適性及び関連する能力を総合的に評価する。
III類	活動実績報告書の内容に関する PowerPoint 等によるプレゼンテーション（10 分程度）と，その内容や提出書類に関する質疑応答を中心とする面接・口頭試問（20 分程度）を実施し，活動内容に関する理解，論理的かつ明快に説明する能力，理工学に関する基礎学力と適性及び関連する能力を総合的に評価する。

VI. 合格者発表

- 第一次選考
合格に関わらず、選考結果を**2023年10月2日(月)**に本人宛に発送します。
なお、合格者については受験票を併せて発送いたします。
- 第二次選考
合格者の受験番号は、本学のホームページ (<https://www.uec.ac.jp/>) において
「**2023年11月1日(水)午前10時00分頃**」から発表日も含めて7日間掲載する予定です。
なお、合格者には合格通知書を発送します。
(注) 電話、メール等による合格の問い合わせには一切応じません。

VII. 入学手続

合格者には、入学手続書類を別途送付します。
なお、入学手続の際に受験票が必要となりますので、紛失等しないよう保管してください。
合格者は、次の期間に郵送により入学手続を行ってください。

1. 入学手続期限
2023年12月18日(月)までに必着
2. 入学手続場所
電気通信大学入試課
3. 本学への入学手続を完了した者は、他の国公立大学を受験しても合格者となることはできません。(入学辞退を許可された者を除く。「VIII. 入学の辞退」参照。)

VIII. 入学の辞退

合格者の入学辞退は原則認めませんが、特別の事情があり、**2024年2月19日(月)(必着)**までに「入学辞退願(任意の様式)」が、学校長から電気通信大学長に提出された場合に限り、入学の辞退を許可することがあります。

なお、「入学の辞退を許可された者」でなければ、出願済みの他の国公立大学(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)の個別学力検査を受験しても、合格者とはなり得ないので注意してください。

※公立大学協会ホームページ(<http://www.kodaikyo.org/nyushi>)参照

IX. 入学料・授業料等

1. 納入金

入学料	282,000 円
授業料(前期分)	267,900 円(年額 535,800 円)
計	549,900 円

- (注) ・ 上記の金額は、改定されることがあります。
・ 入学料・授業料の納入方法及びその他の提出書類等については別途通知します。
・ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

2. 上記納入金の他に、諸会費として学生教育研究災害傷害保険料、学研災付帯賠償責任保険料等があり、入会等のご案内は別途通知する予定です。

X. 出願・受験に当たっての注意事項

1. 選考の結果、不合格となった者で本学が実施する学校推薦型選抜又は総合型選抜（夜間主課程）の受験を希望する者は、各選抜の学生募集要項を参照のうえ、所定の出願手続を行なって下さい。
2. 選考の結果、不合格となった場合、本学が実施する一般選抜の受験を希望する者は、次のことに留意してください。
 - (1) あらかじめ大学入学共通テストに出願し、本学が指定する「受験を要する教科・科目」を受験しなければなりません。（令和6年度大学入学共通テストの出願期間は、**2023年9月25日(月)から10月5日(木)まで**）
 - (2) 学生募集要項を参照のうえ、所定の出願手続を行ってください。
3. **納入済みの検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。**
 - (1) 第一次選考の結果、不合格となった場合(13,000円を返還します)
 - (2) 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
 - (3) 検定料を振り込んだが出願書類が受理されなかった場合
 - (4) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

(注1) 返還にかかる振込手数料は、請求者の負担となりますのでご了承ください。

(注2) 返還の手続きについては、(1)(3)は入試課から志願者本人に連絡します。

(2)(4)は、以下のホームページを参照の上、「納入済検定料返還請求書」を作成し、財務課出納係へ**2023年9月15日(金)まで**に郵送してください。また、「振替払込受付証明書」を、必ず同封してください。

- ・ 検定料の返還についてのページ
http://zaimu.office.uec.ac.jp/www/zaimu/kenteiryohennkan/kenteiryohennkann_top.htm



4. 出願書類の受理後は、記載事項等の変更及び出願書類の返還は認めません。
5. 出願書類の記載事項と相違する事実が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。
6. 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、総合型選抜の合否及び入学手続等に関する個人情報、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されますのでご了承ください。

XI. 障害のある者等の出願について

障害のある者等で、受験上特別な措置及び入学後修学上特別な配慮を必要とする者は、**2023年8月18日(金)**までに入試課に相談してください。

XII. 2023年度情報理工学域総合型選抜実施結果

類	募集人員	志願者数	一次選考 合格者数	受験者数	合格者数
I類（情報系）	7	33	15	15	5
II類（融合系）	7	19	10	10	2
III類（理工系）	7	9	6	5	4
合計	21	61	31	30	11

【問い合わせ先一覧】

問い合わせ内容	担当（連絡先）
入学試験に関する質問	入試課入学試験係 (042-443-5103)
入学金・授業料に関する質問	財務課出納係 (042-443-5040)
学生生活全般に関する質問	学生課学生係 (042-443-5087)
入学金・授業料免除及び奨学金制度に関する質問	学生課経済支援係 (042-443-5089・5090)
学生宿舎・寮に関する質問	[申込みについて] 学生課課外・厚生係 (042-443-5085) [その他] UEC Port管理人室 (「学生宿舎・寮」管理人室) (042-429-3170)

- ・電気通信大学ホームページ

<https://www.uec.ac.jp/>

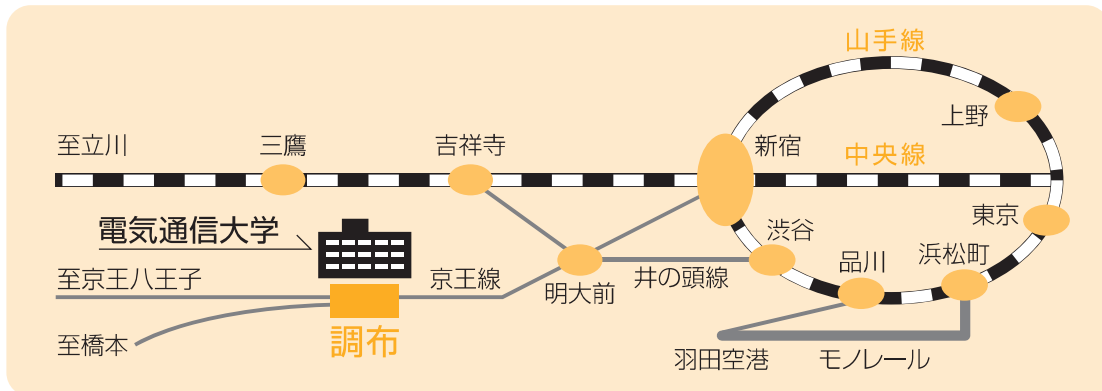
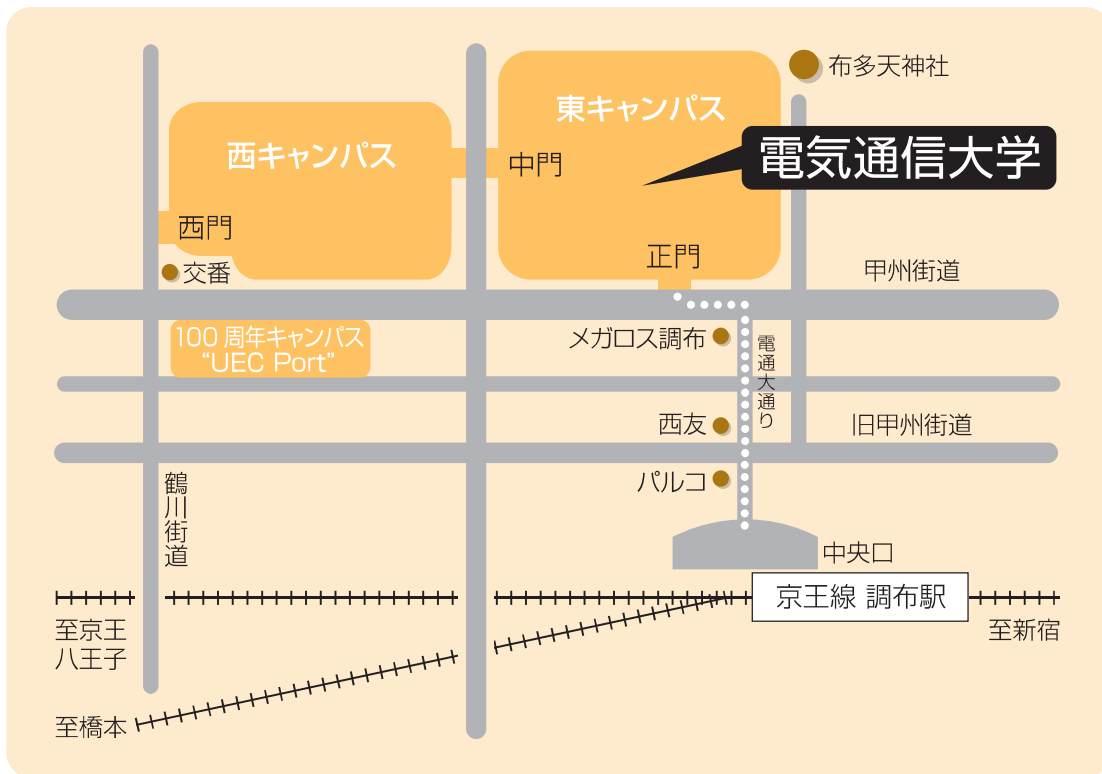
- ・入試情報

<https://www.uec.ac.jp/news/admission/>



総合型選抜に関して変更等や不測の事態が生じた場合は、
本学ホームページでお知らせします。

電気通信大学への案内図



※京王線、井の頭線は特急料金はかかりません。

電気通信大学 入試課

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

TEL:042-443-5103

E-mail open-camp@office.uec.ac.jp

<https://www.uec.ac.jp/>